

基礎から学ぶラマン分析による異物解析

LIVE配信
アーカイブ配信

7日間視聴可能

★日時：2026年4月28日（火）13:00～16:00

★受講料：1名 38,500円（消費税込）

★会場：WEB受講のみ（Zoomシステム）

同一セミナー同一企業同時複数人数申込みの場合 1名33,000円

※LIVE配信／アーカイブ配信（7日間視聴可能）

★受講資料：PDF資料（受講料に含む）

ラマン散乱の基礎原理から測定条件の考え方、蛍光やレーザー加熱といったラマン特有のトラブル対策まで、異物解析に必要な知識を体系的に解説します。

FT-IRとの使い分けや、顕微ラマン・イメージングなどの実例を通じて、

ラマン分析を実務で活用するための基礎力と判断力を習得できます！！

【講師の言葉】

ラマン分光は、無機物から有機物まで幅広い材料の分子構造や結晶構造情報を取得できる分析手法であり、近年では異物解析においても重要な役割を担っています。

本講は、ラマン分析を異物解析に活用するために必要な基礎知識と実践的な考え方を体系的に学ぶことを目的とした基礎講座です。ラマン散乱の原理、測定条件の選定、蛍光の影響やレーザー起因のトラブルといったラマン特有の注意点を解説するとともに、FT-IRとの使い分けについても紹介します。

さらに、実際の異物分析事例を通じて、測定から解析までの流れを具体的に解説します。

【受講形式】WEB受講のみ ※本セミナーは、Zoomシステムを利用したオンライン配信となります。

【予備知識】ラマンや関連性の高いFT-IRの分析経験がある方が望ましいが、これからラマン分析に従事される方でも問題ない内容です。

【受講対象】・本テーマに関心がある方
・ラマン分析担当者、オペレータ など

【習得知識】1) ラマン基礎原理
2) その特長
3) FTIRとの使い分け
4) 異物分析テクニック など

【講師】サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社 CAD事業本部 要素技術開発部
シニアアプリケーション 小松 守 先生

1. ラマン分光法の基礎と特徴

- 1) 分子振動とラマン散乱光
- 2) ラマン分光の特徴（FTIRと比較して）
- 3) 装置
- 4) ラマンスペクトルの帰属

2. ラマン分析の不具合と対策

- 1) 蛍光対策
- 2) 加熱対策

3. ラマンアプリケーション

- 1) FTIRとの組み合わせ分析
- 2) 顕微ラマン異物分析
- 3) コンフォーカル顕微鏡による非破壊深さ分析
- 4) イメージング
製薬、高分子、偏光
3Dイメージング
- 5) ラマン組み合わせ分析装置
レオメーター・ラマン、混錬気・ラマン

質疑・応答

【受講者の声】・分析の実務経験はありませんでしたが初学者向けの内容で理解できました。参考になりました。

- ・知識など何もない状態で臨みましたが、基礎の理論から実務で経験、感じたことなど含め詳しく丁寧に講義して頂き、非常に有用な時間でした。ありがとうございました。
- ・非常に理解しやすい講義でした。仕事に有意義に生かせると感じております。もう少し学習し職場内でも今回学んだ知識を広めていけたらと感じております。
- ・ネットで調べても、知ることができない情報、テクニックを知ることができて満足でした。

◆セミナーお申込要領

- ・弊社ホームページの申込欄又は、E-mailかFAXにてお申し込みください。
- ・受付後、受講票・請求書等をメールで送信します。
- ・開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

◆申込書：2026年4月28日：セミナー

会社名： 部署名：
住所：
TEL： FAX：
氏名：
Email：

◆申込先



TH企画セミナーセンター



株式会社TH企画

〒108-0014 東京都港区芝4丁目5-11 芝プラザビル5F

TEL: 03-6435-1138

FAX: 03-6435-3685

Email: th@thplan.comURL: <https://www.thplan.com/>

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

検索

TH企画

サイト内
キーワード検索0428
(開催日)